



地域包括支援センターだより

【問合せ先】桂川町地域包括支援センター（桂川町総合福祉センター内） ☎65・4401

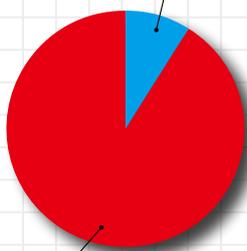


◆介護保険について◆

介護保険に必要な費用は、公費で半分をまかない、残り半分以上を40歳以上の方々からの介護保険料でまかします。

〈介護保険に必要な費用の内訳〉

地域支援事業見込額 197.9 億円



標準給付費見込額 2007.7 億円

介護保険に必要な費用は標準給付費のみに利用されていると思われがちですが、費用の約1割は地域支援事業費に充てられています。

※数値は福岡県介護保険広域連合加入市町村（33市町村）の30～32年度までの3カ年の合計額

【福岡県介護保険広域連合 みんなで支える介護保険より】

⇒今、介護予防と地域の支え合いが求められています！

標準給付費とは？

介護保険サービス（ヘルパー・デイサービス等）の費用。標準給付費は増加の一途をたどっています。標準給付費が増えると、財源確保のため介護保険料が上がる仕組みになっています。

地域支援事業費とは？

高齢者が要介護状態等になることを予防し、社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を営むことができるよう、支援体制の構築を推進するものです。

〈桂川町の事業〉

ぜひ、事業に参加していただき、健康の維持・増進に努めていただくとともに、住み慣れた地域で暮し続けることのできるよりよい桂川町を目指していきましょう。



人権だより

【問合せ先】桂川町人権センター ☎65・1187

宮脇一弥館長



第49回

人権・同和問題地域懇談会

10月から、第49回桂川町人権・同和問題地域懇談会を実施します。9月中旬に、地域懇談会の日程表を各戸配布しています。ご覧いただいたでしょうか。

桂川町HPにも掲載中です

今年度は、私たちの身近な人権問題として地域でのさまざまな人権問題を取り上げています。「障がい者差別」「ホームレスへの差別」「外国人差別」「同一性障害」「同和問題」などです。地域の方々と一緒に考えませんか。きっとヒントになることが聴けると思います。

人権・同和問題は私たち一人ひとりの問題です。人権・同和問題地域懇談会は、他人事ではなく自分のこととして考える大切な時間です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

人権・同和問題地域懇談会に来てね

Informational graphic for the Human Rights and Equal Opportunity Community Dialogue Meeting. It includes a cartoon illustration of two people, a calendar icon indicating the date (September 19th-20th), and a list of topics to be discussed: '差別の歴史と現状', '人権・同和問題の基礎知識', '地域での取り組み', '質問コーナー'. It also mentions '日程表は9月中旬頃配布' (Schedule will be distributed in mid-September) and '一緒に考えましょう!!' (Let's think together!!).